Dolphin経頭蓋ドップラー(TCD)システム





理想的でコスト効率に優れた TCDモジュール

寸法	47x30x7 cm	27x21x5.5 cm
重量	6 kg	2 kg
コンピューター	組込み	外付け
バッテリー	内臓式充電	なし

電源: AC100-240V、50~60 Hz Dolphin MAX バッテリー駆動時間: 最大6時間 ドップラー周波数: 2 MHz、1.6 MHz、4 MHz、8 MHz プローブ接続数:5 オペレーティングシステム: Windows 10/11(32/64ビット) 片側/両側モード: 対応 CW/PWプローブ: 対応 FFTサイズオプション: 64 / 128 / 256 / 512 プローブホルダ: 内蔵 操作インターフェース:無線リモコン、タッチスクリーン、キーボー ド、マウス

Dolphin MAX:

ディスプレイ: 18インチ ワイドスクリーンLED(静電容量式マルチ タッチ)

VESAマウント: 内蔵

OS: Windows 10 Enterprise (64ビット)

CPU/メモリ: クアッドコア 2 GHz、8 GB ストレージ: 1 TB以上(電源断対策機能付きエンタープライズ級 SSD)

USBポート: USB 3.0 ×4 ネットワーク: イーサネット スピーカー: 内蔵

Dolphin IQ コンピュータ:

ディスプレイ: 17インチ ワイドスクリーン(タッチスクリーン) CPU/メモリ: Core i7、8 GB ストレージ: 1 TB

ドップラー処理:

技術方式: 完全デジタル(左右各8000チャネル) Mモード: 選択深度範囲で最大500ゲートのダイナミック表示 自動深度調整: 対応

多深度取得: 最大8箇所の深度でスペクトル取得 再生: 任意の深度でスペクトル、Mモード、ドップラー音声を再生

ロウデータ後処理: 深度・ゲイン・スケール・サンプル・フィルタを

検査: 息こらえ、VMR、PFO、鎌状赤血球症、脳血管攣縮、認知

保存: 自動または手動

HITS検出: 複数深度で同時検出

HITS Mモード表示: 125マイクロ秒の解像度

HITS分析画面: 詳細イベント、分布チャート、エネルギーグラフを

連続モニタリング: ズームイン/アウト可能なトレンド表示 イベントマーカー: 自動、プリセット、アラート、Δ平均

ソフトウェア機能:

画面表示: ワイドスクリーン・高解像度対応 サイバーセキュリティ: FDAガイドライン遵守 HIPAA対応: 患者プライバシー保護オプションプロトコル: 作成可能、カスタマイズ可能 メイン画面レイアウト:カスタマイズ可能、インタラクティブ対応 サマリー画面: インタラクティブ操作対応
ユーザープロファイル設定: ユーザーごとに設定可能 レポート様式: カスタマイズ可能 レホート様式: ガスダマイス可能 自由記載レポート: テンプレート・表・写真/画像・タグに対応 波形ラベル: 閾値表示機能付き、自動/手動設定可能 バックアップ/復元: 機能内蔵(USB/DVD/ネットワーク経由、手

動/自動バックアップ対応) 患者情報入力: レイアウトを柔軟に設定可能 既往歴入力: カスタマイズ可能(適応症入力欄あり) 保存設定: オプション各種設定可能(データは圧縮ファイル形式) カメラ: USBカメラ対応

メンテナンス: 自動プロトコル実行(詳細レポート生成)

接続機能(オプションを含む):

レビュー端末: ネットワーク経由で接続可能 データベース共有: ネットワーク経由で共有可能 DICOMワークリスト: オフライン/オンライン対応 DICOMストレージ: BMP/JPG/PDFで保存送信(複数送信先対

DICOM機能: 自動送信、自動再試行(キュー送信) DICOM構造化報告: デフォルト/プログラム可能 HL7: オーダー、レポート、クエリ、患者登録 PDF出力: レポートを自動でリートで存在

電子メール: PDF添付ファイルとしてSMTP経由で送信 ネットワークキュー: ネットワークオフライン時もレポート送信を予 約(キュー登録)

研究向け機能:

エクスポート形式: PDF、BMP、JPG、PNG、Excel、VDL、動画、Word、RTF、ロウデータ、匿名化PDF 統計: チャートおよび比較分析、X-Y解析 高度な表示: 速度プロファイル、深度スキャン、4D解析データマイニング: 高度なセグメント機能に対応 -タマイニング: 高度なセグメント機能に対応 患者履歴: 過去検査の迅速レビュー、患者トレンド画面 データベース検索: 複数の高度な検索オプション

取得認証:

13B2X10470000001

ISO 13485, CE 0344, FDA K202742 TCD測定装置 Dolphin MAX 医療機器認証番号 307ADBZX00039000 TCD測定装置 Dolphin IQ 医療機器認証番号: 307ADBZX00040000 TCDサポートロボット Dolphin XF 医療機器届出番号:



Dolphin 経頭蓋ドップラー(TCD)システム

TCD技術をさらに一歩先へ







ウィンドウの自動検出を支援するバイラテラルTCDロボット





最先端のTCDに求められる機能 そしてその先へ…

- ✓ スリムなデザイン、軽量、バッテリー駆動式(MAX)
- ✓ 異なる深度のドップラー波形を保存可能
- ✓血管内の塞栓リスクを可視化
- ✓ 簡単なボタン操作
- ✓統計データベース情報を即座に取得
- ✓レポートや自動生成ワークシートを電子カルテやPACSに送信
- ✓その他にも多彩な機能を搭載

Dolphinのパワーを 体感してください

臨床応用および特殊検査

定型的な脳検査

脳卒中管理 脳血管攣縮およびくも膜下出血 (SAH) 脳動静脈奇形(AVM)

脳動静脈奇形(AVM) 頭蓋内狭窄 側副循環能

特殊検査

脳血管反応性(VMR)/自己調節能 息こらえ試験 卵円孔開存(PFO) 鎌状赤血球症 脳死判定 誘発血流

連続モニタリング

脳血流モニタリング 塞栓検出 頸動脈内膜剥離術(CEA) 頭蓋内圧変化の評価 術中ドップラー検査 術中TCDモニタリング

Discover the *Dolphin/XF* ユニークなバイラテラル TCD ロボット

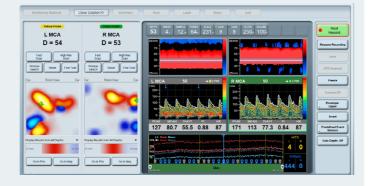


Dolphin/XF TCDロボットは脳内血流を迅速にスキャンし、左右両側ウィンドウの自動検出を支援します。操作はスピーディーで簡単、ICU・手術室・TCD検査室でのモニタリングや、PFO検査・VMR検査など多様な検査に最適です。

Dolphin/XFの主な特長:

- ✓ 自動バイラテラルスキャン
- ✓ ウィンドウ検出の自動支援
- ✓ 位置メモリ機能と最高レベルの位置決め精度
- ✓ 広深度範囲をスキャン可能
- ✓ 脳血管を識別する「ヒートマップ」表示
- ✓ シンプルで直感的なユーザーインターフェース
- ✓高速スキャンオプション

ロボットによるバイラテラルスキャン

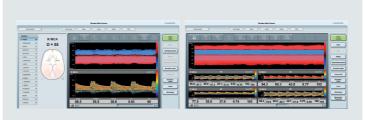




アクセサリ



無線リモコン



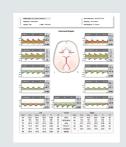
先進的なドップラー処理

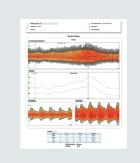
- ✓ 任意の深度でスペクトル・Mモード・音声を再生可能
- ✓ポスト処理用の完全な生データを保存
- ✓ 多深度対応
- ✓ 速度プロファイル診断機能

使いやすいインターフェース

- ✓ ワンタッチ操作
- ✓ タッチスクリーン対応
- ✓柔軟なプロトコルを作成可能
- ✓ 表示画面をカスタマイズ可能
- ✓ ダイナミックレポート機能





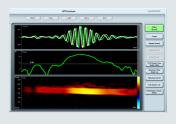


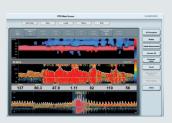
高度なネットワーク連携オプション

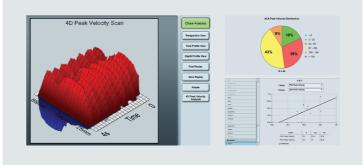
- ✓ PACS/DICOM接続
- ✓ DICOMワークリストおよびストレージ
- ✓プログラム可能な報告書
- ✓ HL7インターフェース
- ✓ レビューステーション

高度なHITS検出

- ✓ HITSを迅速かつ効率的にレビュー
- ✓ 高解像度のHITS Mモード表示
- ✓ 分布チャート
- ✓コンプレックス・エネルギーのグラフ







研究向け機能

- ✓ロウデータを含む多彩なエクスポート形式
- ✓4D速度スキャン
- ✓ 統計ツール
- ✓ チャートおよび比較分析
- ✓ データマイニング

